

第4回  
「離婚したくなる亭主の仕事」  
調査

2017 年4月

あなたの会社の **e-審査部**  
リスクモンスター株式会社

<http://www.riskmonster.co.jp>

## ■ 調査の概要

### 1. 調査名称

第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査

### 2. 調査方法

インターネット調査

### 3. 調査エリア

全国

### 4. 期間

2017年1月28日(土)～1月29日(日)

### 5. 調査対象者

20～49歳の既婚者 女性個人 600人

### 6. 有効回収数

600サンプル

### 7. 回答者の属性

性別・年代 平均 35.60歳

	20代	30代	40代	合計
既婚女性	200	200	200	600
合計	200	200	200	600

地域

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	合計
43	24	239	78	116	38	62	600

## 1. 調査結果

### [1] 「離婚したくなる専主の仕事」／夫の仕事に対する満足度

調査対象者 600 名に対し、「夫の仕事に対する不満の有無」を調査したところ、「不満がある」(回答率 50.2%)が「不満はない」(同 49.8%)を若干上回る結果となった。

「不満がある」と回答した内訳を年齢別でみると、「30 代」(同 55.0%)が最も高く、次いで「20 代」(同 53.0%)、「40 代」(同 42.5%)の順となり、40 代のみが半数を割る結果となった。年齢別では、前回と概ね同様の傾向となった。

夫の年収別に不満の有無を集計したところ、「300 万円未満」(回答率 65.1%)が最も不満が高く、次いで「300 万円以上 400 万円未満」(同 64.5%)、「400 万円以上 500 万円未満」(同 62.1%)と、年収が低くなるほど不満の割合が高まっており、特に年収 500 万円未満の層において、高い不満が見られる結果となった。この傾向は、世帯年収別においても同様の傾向が見られる。

続いて、「夫に対する転職希望の有無」を調査したところ、「転職して欲しいと思わない」(回答率 70.0%)が「転職して欲しい」(回答率 30.0%)を大きく上回る結果となった。

「転職して欲しい」と回答した内訳を年齢別でみると、「20 代」(同 37.5%)が最も高く、次いで「30 代」(同 30.0%)、「40 代」(同 22.5%)の順となり、年代が上がるに連れて夫に対する転職希望が低くなる傾向が見られた。

夫の年収別に転職希望の有無を集計したところ、「300 万円未満」(回答率 47.0%)が最も高く、次いで「300 万円以上 400 万円未満」(同 43.9%)、「400 万円以上 500 万円未満」(同 34.8%)と、年収が低くなるほど転職希望が高まっている。この傾向は、世帯年収別においても概ね同様の傾向が見られ、特に年収 400 万円未満の層においては、半数近くの妻が夫に転職して欲しいと考えていることがわかる結果となった。

さらに「夫の仕事を原因とする離婚意識の有無」を調査したところ、「夫の仕事が原因で離婚したい」と考えている妻が全体の 8.2%存在していることが明らかとなった。

「離婚したい」と回答した内訳を年齢別でみると、「40 代」(同 8.5%)が最も高いものの、「20 代」、「30 代」(同 8.0%)と回答率に大きな差はなく、年齢による傾向はさほど見られない結果となった。

夫の年収別に離婚意識の有無を集計したところ、「300 万円未満」(回答率 16.9%)が最も高く、次いで「300 万円以上 400 万円未満」(同 10.3%)、「500 万円以上 600 万円未満」(同 7.4%)と、年収が低くなるほど離婚意識が高まっている傾向が見られる結果となった。世帯年収別においても同様の傾向が見られる。

総じて、夫の仕事に対する不満は、年収と高い相関性があり、特に世帯年収が 400 万円未満の家庭においては、夫の仕事に不満の矛先が向けられやすい傾向にあることがうかがえる結果となった。(図表A)

「夫の仕事に対する満足度」を業種別に集計したところ、「不満」、「転職希望」、「離婚意識」のいずれにおいても高い回答率となったのは、「食品製造業」、「運輸業」、「小売業」、「飲食店、宿

泊業」、「娯楽業」、「医療、福祉」であった。

中でも、「運輸業」と「小売業」は、前回調査に引き続き高い不満を持たれる業種として挙がっていることを考慮すると、妻から不満を持たれやすい業種になっているといえよう。(図表B)

## **[2] 「離婚したくなる亭主の仕事」／夫の仕事に対する不満理由**

「夫の仕事に不満がある」と回答した理由について集計したところ、最も多かった理由は、「給料が低い」(回答率 75.7%)であり、次いで「残業が多い」(同 33.9%)、「福利厚生が不十分」(同 21.3%)の順となり、上位3項目は、前回と同様の結果となった。

不満理由について、年代別に見ると、「給料が低い」という不満は全ての年代において 70%以上の回答率であるのに対して、「残業が多い」という不満は、20代から40代へと年代が高まるにつれて不満度が低下していくことが分かる。(図表C)

年収別の不満理由を見ると、「給料が低い」という不満は、「500万円未満」の層においては、80%以上の回答率を有しているが、「500万円以上」の層では、徐々に不満度が低下し、「1,000万円以上」になると大幅に低下する結果となっている。一方で、「残業が多い」という不満においては、「500万円以上 1,000万円未満」の層で高い回答率になる傾向があることを考慮すると、平均年収415万円(※)を超える給料は得られているものの、業務量に見合った対価としては不満がある様子がうかがえる。(図表D)

※国税庁「民間給与実態統計調査」2014年版

夫の仕事に対する満足度別の不満理由を集計したところ、「不満」、「転職希望」、「離婚意識」のいずれにおいても高い回答率となったのは、「給料が低い」であった。その他の項目が「不満」から「離婚意識」まで直結する傾向が薄い中で、「給料が低い」だけは、「夫の仕事が原因で離婚したい」と回答した人の75.5%が不満理由として挙げていることを考慮すると、妻にとって夫の収入の多寡が如何に重要な要素となっているかがうかがえよう。(図表E)

## **[3] 「離婚したくなる亭主の仕事」／夫の勤務勤め先に対するブラック企業意識**

夫の勤務先に対するブラック企業意識の有無を調査したところ、「夫の勤務先はブラック企業だと思う」と考えている妻が24.8%存在していることが判明した。実に4人に1人が、自分の夫はブラック企業に勤めていると考えているということになる。この結果は、先般行った第4回「仕事・会社に対する満足度」調査において、働き手の4人に1人が自らの勤務先をブラック企業だと感じているという結果になったことと、奇しくも一致している。(図表F、G)

年齢別にみると「20代」(回答率31.0%)、「30代」(同23.5%)、「40代」(同20.0%)と、年齢層が低いほど、回答率が高くなる傾向が見られる。

また、夫の仕事に対する満足度別にブラック企業意識を集計したところ、夫の勤務先がブラック企業だと思っている妻においては、「不満」、「転職希望」、「離婚意識」の全てにおいて、全体数値よりも高い回答率となっており、夫の勤務先がブラック企業であることと、夫の仕事に対する不満との間に明らかな相関性があることがうかがえる結果となった。(図表H)

#### **[4] 「離婚したくなる亭主の仕事」／夫の勤務先がブラック企業だと思う理由**

「夫の勤務先はブラック企業だと思う」と回答した理由について調査したところ、「サービス残業が多い」(回答率 54.4%)が最も高く、次いで「有給休暇を取得できない」(同 49.7%)、「休日出勤が多い」(回答率 31.5%)の順となった。

年齢別においては、30代、40代の上位回答が全体と同様の傾向であったのに対して、20代では「有給休暇を取得できない」(同 56.5%)が最も高く、「サービス残業が多い」(同 50.0%)が次ぐ結果となった。(図表I)

## **2. まとめ**

近年、離婚に関して「3組に1組が離婚している」、「2分に1組が離婚している」などと言われ、離婚率の上昇が注目されている。本調査は、夫や妻の仕事が、婚姻関係にどの様程度の影響を与えているかを調査したものである。

今回の調査結果において、夫の仕事に対して、妻の約半数は不満を有している。そして、妻の30%が夫に転職して欲しいと思っており、10%近い割合で夫の仕事が原因で離婚したいと思っていることが明らかになった。これらの数値を少ないと感じるか多いと感じるかは、人によって分かれるところであろう。

本アンケート結果から読み取れることとしては、夫の仕事に対する妻の満足度は「夫の収入」に大きく左右されており、平均的な収入水準にある家庭では、夫の仕事の原因とした離婚意識が低くなる、という結果から、「亭主がまじめに働いて、人並みの生活を送れていれば、妻が離婚を考えることは少ない」ということが考えられる。

また、夫の勤務先に対して、「サービス残業が多い」、「休日出勤が多い」ことを理由に、ブラック企業だと思っている妻の多くは、「こんなに働いているのに、全然裕福な生活ができない。」という不満を持っていると考えられるが、その一方で、「でも、それは周りの家も同じだから仕方がない。」と感じているために、妻の離婚意識は不満感に比べれば低くなっていると考えられよう。

とは言え、仕事の原因で離婚したいと考えている妻が10%近くいることも事実である。仕事のせいで離婚したいと言われぬように、亭主自身が働き方を意識することは必要なのであるが、一方で、勤務先である企業側もサービス残業の撲滅や休日出勤の低減などに努め、自社の社員が家族から不満を持たれない労働環境を作っていくことにも期待したい。

図表A 第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／夫の仕事に対する満足度 年齢・年収別

(n=600)

		夫の仕事に不満がある		夫に転職して欲しい		夫の仕事が原因で離婚したい	
		今回	前回	今回	前回	今回	前回
全体		50.2%	48.3%	30.0%	-	8.2%	6.7%
年代	20代	53.0%	51.0%	37.5%	-	8.0%	5.0%
	30代	55.0%	54.0%	30.0%	-	8.0%	7.0%
	40代	42.5%	40.0%	22.5%	-	8.5%	8.0%
夫の年収	300万円未満	65.1%	50.0%	47.0%	-	16.9%	28.6%
	300万円～400万円	64.5%	65.2%	43.9%	-	10.3%	10.6%
	400万円～500万円	59.3%	62.1%	34.8%	-	6.7%	5.2%
	500万円～600万円	42.1%	38.3%	23.2%	-	7.4%	3.3%
	600万円～800万円	37.3%	42.9%	15.5%	-	4.5%	3.6%
	800万円～1,000万円	20.9%	25.0%	14.0%	-	4.7%	10.0%
	1,000万円～1,500万円	36.4%	0.0%	9.1%	-	0.0%	0.0%
	1,500万円以上	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%
世帯年収	300万円未満	67.2%	50.0%	44.8%	-	19.0%	11.1%
	300万円～400万円	64.7%	66.7%	47.1%	-	10.6%	8.8%
	400万円～500万円	57.3%	64.8%	38.5%	-	6.8%	9.3%
	500万円～600万円	47.9%	37.7%	24.8%	-	8.5%	4.9%
	600万円～800万円	45.9%	45.6%	22.2%	-	5.2%	3.5%
	800万円～1,000万円	21.8%	32.4%	12.7%	-	3.6%	8.8%
	1,000万円～1,500万円	36.0%	20.0%	8.0%	-	4.0%	0.0%
	1,500万円以上	12.5%	0.0%	12.5%	-	12.5%	0.0%

※背景色付きは、全体の回答率を超える数値

図表B 第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／夫の仕事に対する満足度 業種別

(n=600)

	夫の仕事に 不満がある		夫に転職して 欲しい		夫の仕事が原因で 離婚したい		
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
全体	50.2%	48.3%	30.0%	-	8.2%	6.7%	
夫の業種	農業	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%
	漁業	100.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%
	鉱業	66.7%	40.0%	33.3%	-	0.0%	0.0%
	建設業	48.9%	37.0%	37.8%	-	8.9%	0.0%
	食品製造業	78.9%	33.3%	31.6%	-	10.5%	0.0%
	資材製造業	50.0%	63.6%	30.8%	-	7.7%	18.2%
	機械器具製造業	34.1%	47.4%	18.2%	-	2.3%	10.0%
	その他製造業	44.7%	29.1%	21.1%	-	7.9%	4.3%
	電気・ガス・熱供給・水道業	27.8%	60.0%	22.2%	-	11.1%	20.0%
	情報通信業	41.9%	26.7%	25.8%	-	6.5%	0.0%
	運輸業	76.9%	73.7%	32.7%	-	15.4%	15.8%
	卸売業	45.2%	91.7%	32.3%	-	0.0%	8.3%
	小売業	61.9%	73.3%	42.9%	-	9.5%	20.0%
	金融・保険業	25.9%	42.9%	7.4%	-	11.1%	0.0%
	不動産業	46.2%	40.0%	23.1%	-	15.4%	0.0%
	専門サービス業	60.0%	66.7%	50.0%	-	0.0%	0.0%
	飲食店、宿泊業	70.4%	83.3%	55.6%	-	14.8%	0.0%
	娯楽業	63.6%	0.0%	81.8%	-	18.2%	0.0%
	教育、学習支援業	42.3%	50.0%	19.2%	-	7.7%	0.0%
	医療、福祉	57.6%	42.9%	45.5%	-	12.1%	7.1%
その他サービス業	45.2%	47.8%	22.6%	-	6.5%	8.7%	
公務	36.4%	32.4%	0.0%	-	0.0%	2.9%	
その他	52.6%	54.5%	40.4%	-	7.0%	11.1%	

※背景色付きは全体の回答率を超える数値

図表C 第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／不満理由（年齢別）

(n=301/複数回答)

	女性全体			20代	30代	40代
	今回	前回	変動			
給料が低い	75.7%	73.1%	2.6Pt.	76.4%	73.6%	77.6%
残業が多い	33.9%	40.0%	-6.1Pt.	40.6%	31.8%	28.2%
福利厚生が不十分	21.3%	22.8%	-1.5Pt.	28.3%	20.0%	14.1%
将来性が感じられない会社	20.6%	15.9%	4.7Pt.	22.6%	17.3%	22.4%
休みが少ない	18.3%	21.4%	-3.1Pt.	19.8%	17.3%	17.6%
勤務形態が不規則	15.6%	19.3%	-3.7Pt.	12.3%	14.5%	21.2%
ブラック企業	14.3%	11.7%	2.6Pt.	13.2%	15.5%	14.1%
土日休みではない	14.3%	15.2%	-0.9Pt.	15.1%	16.4%	10.6%
周囲と生活のペースが異なる	9.3%	6.9%	2.4Pt.	8.5%	10.9%	8.2%
転勤が多い	6.6%	7.6%	-1.0Pt.	7.5%	6.4%	5.9%
雇用形態が正社員ではない	6.6%	2.8%	3.8Pt.	7.5%	6.4%	5.9%
出張などで不在が多い	5.0%	4.1%	0.9Pt.	4.7%	8.2%	1.2%
清潔感がない	2.0%	4.1%	-2.1Pt.	3.8%	3.6%	7.1%
企業のイメージが悪い	1.3%	2.1%	-0.8Pt.	1.9%	2.7%	1.2%
居住環境(社宅など)が悪い	1.0%	2.1%	-1.1Pt.	0.9%	0.9%	2.4%
その他	5.0%	4.1%	0.9Pt.	0.0%	0.9%	2.4%

※背景色付きは、上位3項目



図表D 第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／不満理由(年収別)

(n=301/複数回答)

	女性全体	夫の年収							
		300万円未満	300万円～ 400万円	400万円～ 500万円	500万円～ 600万円	600万円～ 800万円	800万円～ 1000万円	1000万円～ 1500万円	1500万円以上
給料が低い	75.7%	85.2%	82.6%	82.5%	77.5%	53.7%	44.4%	25.0%	-
残業が多い	33.9%	25.9%	34.8%	31.3%	42.5%	36.6%	55.6%	25.0%	-
福利厚生が不十分	21.3%	18.5%	30.4%	20.0%	17.5%	19.5%	11.1%	12.5%	-
将来性が感じられない会社	20.6%	20.4%	24.6%	22.5%	15.0%	17.1%	22.2%	12.5%	-
休みが少ない	18.3%	9.3%	23.2%	16.3%	27.5%	22.0%	0.0%	12.5%	-
勤務形態が不規則	15.6%	13.0%	21.7%	12.5%	17.5%	14.6%	22.2%	0.0%	-
ブラック企業	14.3%	11.1%	18.8%	12.5%	17.5%	12.2%	22.2%	0.0%	-
土日休みではない	14.3%	11.1%	15.9%	12.5%	22.5%	17.1%	0.0%	0.0%	-
周囲と生活のペースが異なる	9.3%	14.8%	4.3%	13.8%	10.0%	4.9%	0.0%	0.0%	-
転勤が多い	6.6%	5.6%	5.8%	2.5%	5.0%	19.5%	0.0%	12.5%	-
雇用形態が正社員ではない	6.6%	13.0%	8.7%	7.5%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	-
出張などで不在が多い	5.0%	1.9%	2.9%	7.5%	2.5%	7.3%	11.1%	12.5%	-
清潔感がない	2.0%	0.0%	4.3%	2.5%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	-
企業のイメージが悪い	1.3%	1.9%	1.4%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-
居住環境(社宅など)が悪い	1.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	4.9%	0.0%	0.0%	-
その他	5.0%	5.6%	8.7%	4.9%	0.0%	2.4%	0.0%	12.5%	-

※背景色付きは、上位3項目

図表E 第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／不満理由 (n=不満 301、転職 180、離婚 49/複数回答)

	夫の仕事に不満がある	夫に転職して欲しい	夫の仕事が原因で離婚したい
給料が低い	75.7%	68.9%	75.5%
残業が多い	33.9%	35.6%	18.4%
福利厚生が不十分	21.3%	20.6%	20.4%
休みが少ない	20.6%	25.0%	16.3%
勤務形態が不規則	18.3%	14.4%	20.4%
将来性が感じられない会社	15.6%	22.8%	18.4%
土日休みでない	14.3%	13.9%	8.2%
ブラック企業	14.3%	19.4%	20.4%
転職が多い	9.3%	8.3%	8.2%
周囲と生活のペースが異なる	6.6%	8.3%	8.2%
出張などで不在が多い	6.6%	6.1%	4.1%
清潔感がない	5.0%	3.3%	6.1%
雇用形態が正社員ではない	2.0%	8.3%	6.1%
企業のイメージが悪い	1.3%	5.0%	6.1%
居住環境(社宅など)が悪い	1.0%	2.8%	2.0%
その他	5.0%	4.4%	8.2%

※背景色付きは、上位3項目

図表F 第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／夫の勤務先に対するブラック企業意識 (n=600)

		夫の勤務先はブラック企業だと思う	夫の勤務先はホワイト企業だと思う
全体		24.8%	75.2%
年代	20代	31.0%	69.0%
	30代	23.5%	76.5%
	40代	20.0%	80.0%

※背景色付きは、全体の回答率を超える数値

図表G 第4回「仕事・会社に対する満足度」調査／勤務先に対するブラック企業意識

(n=600)

	勤務先は ブラック企業だと思う	勤務先は ホワイト企業だと思う
全体	26.5%	73.5%

図表H 第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／ブラック企業意識×満足度

(n=不満 301、転職 180、離婚 49/複数回答)

	夫の仕事に 不満がある	夫に転職して 欲しい	夫の仕事が原因で 離婚したい
全体	50.2%	30.0%	8.2%
夫の勤め先は ブラック企業だと思う	79.9%	59.7%	17.4%
夫の勤め先は ホワイト企業だと思う	40.4%	20.2%	5.1%

※背景色付きは、全体の回答率を超える数値

図表I 第4回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／ブラック企業だと思う理由

(n=149/複数回答)

	女性全体	20代	30代	40代
サービス残業が多い	54.4%	50.0%	63.8%	50.0%
有給休暇を取得できない	49.7%	56.5%	48.9%	40.0%
休日出勤が多い	31.5%	37.1%	27.7%	27.5%
社内のハラスメント行為が多い	12.8%	12.9%	12.8%	12.5%
条例や法令等を遵守していない	6.0%	4.8%	4.3%	10.0%
異常なノルマ設定	5.4%	4.8%	8.5%	2.5%
商品・サービス品質等で 顧客を欺いている	2.7%	4.8%	2.1%	0.0%
その他	9.4%	4.8%	12.8%	12.5%

※背景色付きは、上位2項目